



## 2019年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月10日

上場会社名 株式会社進和 上場取引所 東・名  
 コード番号 7607 URL <https://www.shinwa-jpn.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)根本哲夫  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)吉田礎久 (TEL) (052) 796-2533  
 四半期報告書提出予定日 2019年4月12日 配当支払開始予定日 2019年5月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年8月期第2四半期の連結業績 (2018年9月1日~2019年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第2四半期	30,118	14.7	2,497	34.9	2,509	35.8	1,728	35.2
2018年8月期第2四半期	26,256	2.3	1,851	2.2	1,848	2.4	1,277	7.7

(注) 包括利益 2019年8月期第2四半期 1,646百万円 ( 18.0%) 2018年8月期第2四半期 1,395百万円 (△13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第2四半期	133.59	—
2018年8月期第2四半期	99.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第2四半期	44,389	26,338	59.1
2018年8月期	42,643	24,128	56.4

(参考) 自己資本 2019年8月期第2四半期 26,255百万円 2018年8月期 24,042百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期	—	31.00	—	41.00	72.00
2019年8月期	—	37.00	—	—	—
2019年8月期(予想)	—	—	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年8月期の連結業績予想 (2018年9月1日~2019年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	6.0	4,500	2.8	4,600	3.2	3,250	2.2	251.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年8月期2Q	14,415,319株	2018年8月期	14,415,319株
2019年8月期2Q	1,092,128株	2018年8月期	1,503,857株
2019年8月期2Q	12,934,810株	2018年8月期2Q	12,906,066株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(企業結合等関係)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善、個人消費の持ち直しや設備投資の増加など、総じて緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外では、米中の貿易摩擦問題の長期化や英国のEU離脱問題による影響が懸念されるなど、先行きは不透明感が高まる状況となりました。

当社グループの主要ユーザーである自動車メーカー・同部品メーカーは、国内においては、電動化や自動運転等の研究開発投資や製造ラインの合理化・効率化・省人化に向けた設備投資、また海外においては、中国や東南アジアを中心に新工場の建設や製造ラインの増設など、自動車業界の設備投資は高い水準で実施されました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、301億18百万円（前年同期比14.7%増）、また、経常利益につきましては、25億9百万円（前年同期比35.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億28百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ①日本

自動車業界の積極的な設備投資需要を受け、日系自動車メーカー・同部品メーカー中心に設備案件の売上を計上したことなどから、売上高は239億24百万円（前年同期比13.7%増）、セグメント利益につきましては19億97百万円（前年同期比26.8%増）となりました。

#### ②米国

日系自動車メーカー・同部品メーカー向け生産設備やろう付材料などの売上を計上したことなどから、売上高は21億48百万円（前年同期比22.4%増）、セグメント利益は1億21百万円（前年同期比108.8%増）となりました。

#### ③東南アジア

マレーシア日系自動車メーカー向け新工場の情報システムやタイ日系自動車メーカー向け溶接設備、空調機器メーカー向け設備の売上を計上したことなどから、売上高は18億57百万円（前年同期比11.5%増）、セグメント利益は1億69百万円（前年同期比23.0%増）となりました。なお、非連結子会社であったPT. SANTAKU SHINWA INDONESIA（インドネシア）について重要性が増したことに伴い、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

#### ④中国

日系自動車メーカー向け新規ラインの生産指示システムや中国機械メーカー向けの射出成形機部品の売上を計上したことなどから、売上高は18億71百万円（前年同期比48.6%増）、セグメント利益は1億94百万円（前年同期比149.5%増）となりました。なお、非連結子会社であった進和（天津）自動化制御設備有限公司について重要性が増したことに伴い、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

#### ⑤その他

前年同期に売上計上した日系電機メーカー向け大口案件の反動などから、売上高は3億16百万円（前年同期比40.6%減）となりましたが、セグメント利益は37百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、443億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億45百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ6百万円減少し、364億42百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が7億30百万円、商品及び製品が23億44百万円、未収消費税等の増加等により流動資産のその他が1億11百万円増加しましたが、現金及び預金が24億15百万円、電子記録債権が5億18百万円、仕掛品が2億84百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ17億52百万円増加し、79億47百万円となりました。これは主に、有形固定資産が14億41百万円、無形固定資産が87百万円、投資有価証券が1億38百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ7億71百万円減少し、172億64百万円となりました。これは主に前受金の増加等により流動負債のその他が5億58百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が16億28百万円、未払法人税等が63百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ3億7百万円増加し、7億86百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ22億10百万円増加し、263億38百万円となりました。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の56.4%から2.8ポイント上昇し59.2%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ49億42百万円減少し、88億88百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、13億93百万円(前年同期に比べ37億53百万円の支出増)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益25億6百万円により資金が増加しましたが、たな卸資産の増加額17億90百万円、仕入債務の減少額21億81百万円により資金が減少したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、34億11百万円(前年同期に比べ6億66百万円の支出増)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入13億42百万円がありましたが、定期預金の預入による支出38億43百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出8億7百万円があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億24百万円(前年同期に比べ69百万円の支出増)となりました。これは主に短期借入金の純増額2億11百万円の収入がありましたが、配当金の支払額5億28百万円の支出があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年8月期の連結業績予想につきましては、2018年10月12日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,872,280	11,456,454
受取手形及び売掛金	12,418,319	13,148,626
電子記録債権	3,807,024	3,288,914
商品及び製品	3,132,032	5,476,220
仕掛品	1,780,698	1,496,118
原材料及び貯蔵品	384,461	405,824
その他	1,058,916	1,170,371
貸倒引当金	△4,498	-
流動資産合計	36,449,235	36,442,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,413,693	1,662,637
その他(純額)	2,570,751	3,763,686
有形固定資産合計	3,984,444	5,426,324
無形固定資産		
のれん	-	95,643
その他	124,059	115,897
無形固定資産合計	124,059	211,540
投資その他の資産		
投資有価証券	1,878,833	2,017,721
その他	264,675	385,468
貸倒引当金	△57,294	△93,948
投資その他の資産合計	2,086,214	2,309,241
固定資産合計	6,194,718	7,947,106
資産合計	42,643,954	44,389,636
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,420,495	12,792,077
短期借入金	366,520	615,600
1年内返済予定の長期借入金	-	83,025
未払法人税等	841,435	777,854
引当金	255,683	285,238
その他	2,152,457	2,711,107
流動負債合計	18,036,591	17,264,902
固定負債		
長期借入金	-	287,122
引当金	5,830	6,160
退職給付に係る負債	18,234	22,264
その他	455,230	470,920
固定負債合計	479,294	786,467
負債合計	18,515,886	18,051,370

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	951,106	951,106
資本剰余金	1,019,532	1,636,414
利益剰余金	23,294,760	24,662,597
自己株式	△1,129,982	△820,651
株主資本合計	24,135,416	26,429,467
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	322,668	256,695
繰延ヘッジ損益	162	230
土地再評価差額金	△640,607	△641,184
為替換算調整勘定	224,528	210,393
その他の包括利益累計額合計	△93,248	△173,864
非支配株主持分	85,900	82,662
純資産合計	24,128,068	26,338,265
負債純資産合計	42,643,954	44,389,636

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)
売上高	26,256,184	30,118,362
売上原価	21,929,680	24,881,813
売上総利益	4,326,503	5,236,549
販売費及び一般管理費	2,474,923	2,739,131
営業利益	1,851,579	2,497,417
営業外収益		
受取利息	4,104	5,424
受取配当金	12,074	10,497
受取賃貸料	18,123	35,624
その他	16,767	14,761
営業外収益合計	51,070	66,309
営業外費用		
支払利息	-	4,164
為替差損	43,853	27,775
賃貸費用	-	19,643
その他	10,631	2,715
営業外費用合計	54,484	54,299
経常利益	1,848,165	2,509,427
特別利益		
固定資産売却益	38,053	2,182
特別利益合計	38,053	2,182
特別損失		
固定資産除売却損	1,320	4,647
特別損失合計	1,320	4,647
税金等調整前四半期純利益	1,884,898	2,506,962
法人税、住民税及び事業税	653,869	806,515
法人税等調整額	△46,817	△26,905
法人税等合計	607,052	779,610
四半期純利益	1,277,845	1,727,352
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	△659
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,277,859	1,728,011

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)
四半期純利益	1,277,845	1,727,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,014	△65,972
繰延ヘッジ損益	△4	68
土地再評価差額金	-	△576
為替換算調整勘定	46,437	△14,134
その他の包括利益合計	117,447	△80,615
四半期包括利益	1,395,293	1,646,736
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,391,325	1,649,958
非支配株主に係る四半期包括利益	3,967	△3,222

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,884,898	2,506,962
減価償却費	185,175	190,735
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△657	△4,530
賞与引当金の増減額(△は減少)	25,353	35,834
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,200	△12,950
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△171,770	330
受取利息及び受取配当金	△16,179	△15,922
為替差損益(△は益)	1,989	△2,845
支払利息	-	4,164
有形固定資産売却損益(△は益)	△38,053	121
売上債権の増減額(△は増加)	△74,852	297,568
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,383,471	△1,790,244
仕入債務の増減額(△は減少)	2,168,545	△2,181,201
未払消費税等の増減額(△は減少)	△41,707	△264,628
前渡金の増減額(△は増加)	△172,438	69,801
前受金の増減額(△は減少)	547,037	578,116
その他	64,284	61,585
小計	2,962,954	△527,103
利息及び配当金の受取額	13,849	13,956
利息の支払額	-	△4,164
法人税等の支払額	△617,793	△875,880
法人税等の還付額	1,291	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,360,302	△1,393,191
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,847,189	△3,843,394
定期預金の払戻による収入	1,042,301	1,342,282
有形及び無形固定資産の取得による支出	△196,242	△129,373
有形及び無形固定資産の売却による収入	242,181	1,984
投資有価証券の取得による支出	△2,281	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△807,540
関係会社貸付金の回収による収入	10,000	22,000
その他	5,690	2,084
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,745,539	△3,411,959
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	152,010	211,640
配当金の支払額	△398,990	△528,961
リース債務の返済による支出	△6,714	△6,714
自己株式の取得による支出	△966	△530
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△750	-
非支配株主への配当金の支払額	△23	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△255,433	△324,586
現金及び現金同等物に係る換算差額	48,954	29,139
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△591,716	△5,100,597
現金及び現金同等物の期首残高	10,217,521	13,830,392
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	310,701	158,360
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,936,506	8,888,154

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2019年2月21日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、株式会社ダイシンを株式交換完全子会社とする株式交換を実施し、自己株式399,170株を交付いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が595,789千円増加、自己株式が299,948千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,636,414千円、自己株式が820,651千円となっています。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米国 (千円)	東南アジア (千円)	中国 (千円)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,044,454	1,754,842	1,664,959	1,258,888	25,723,146	533,038	26,256,184
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,161,772	255,934	35,328	239,461	2,692,496	27,880	2,720,376
計	23,206,227	2,010,777	1,700,287	1,498,350	28,415,642	560,918	28,976,560
セグメント利益	1,575,278	58,139	138,174	77,963	1,849,555	37,077	1,886,633

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	1,886,633
セグメント間取引消去	8,902
未実現利益の調整	△43,955
四半期連結損益計算書の営業利益	1,851,579

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	日本 (千円)	米国 (千円)	東南アジア (千円)	中国 (千円)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,924,799	2,148,574	1,857,044	1,871,241	29,801,658	316,703	30,118,362
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,083,843	181,535	23,633	218,150	3,507,163	38,214	3,545,377
計	27,008,643	2,330,109	1,880,677	2,089,391	33,308,822	354,918	33,663,740
セグメント利益	1,997,734	121,382	169,895	194,546	2,483,558	37,634	2,521,192

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	2,521,192
セグメント間取引消去	132,391
未実現利益の調整	△156,166
四半期連結損益計算書の営業利益	2,497,417

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する事項

(のれんの金額の重要な変動)

「日本」セグメントにおいて、株式会社ダイシンの株式取得に伴い、当第2四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結会計期間においては95,643千円であります。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

(1)企業結合の概要

①被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社ダイシン

事業の内容 自動車部品のプラスチック精密樹脂製品の製造・販売

②企業結合を行った主な理由

本株式取得および本株式交換により、当社グループは車載部品製造・販売という新分野への参入が可能になるとともに、当社グループ製造部門の「受託加工」型や「ファブレス」型の製造形態に、ダイシンの「量産」型が加わることで、これまで以上にメーカー機能を持つ「商社」としての強みを発揮し、新規ユーザーの獲得や既存ユーザーとの取引深耕などのシナジーが期待できるものと考えております。

③企業結合日

株式取得日 2019年1月21日

株式交換日 2019年2月21日

④企業結合の法的形式

現金および自己株式を対価とする株式取得

⑤結合後企業の名称

変更ありません。

## ⑥取得した議決権比率

現金対価により取得した議決権比率	57.47%
株式交換により取得した議決権比率	42.53%
取得後の議決権比率	100.00%

## ⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金および自己株式を対価として株式を取得し、完全子会社化したためであります。

## (2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当第2四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には、被取得企業の業績は含まれておりません。

## (3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,209,200千円
	自己株式	895,737千円
取得原価		2,104,937千円

## (4) 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付した株式数

## ①株式の種類別の交換比率

株式会社進和の普通株式1株：株式会社ダイシンの普通株式22.3株

## ②株式交換比率の算定方法

当社および株式会社ダイシンから独立した第三者機関に株式交換比率の算定を依頼し、提出された報告書に基づき当事者間で協議の上、算定しております。

## ③交付した株式数

399,170株

## (5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## ①発生したのれん金額

95,643千円

## ②発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力によるものであります。

## ③償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却